

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

第2類医薬品

非ピリン系解熱鎮痛薬

クミアイ 新しいたみどめカプセル

本品は、アセトアミノフェンとエテンザミドの2種類の鎮痛薬に、補助効果を有する無水カフェインとプロモバレリル尿素を加えた非ピリン系の解熱鎮痛薬で、服用後、速やかに効果が現れるカプセル剤です。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください

- (1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2)本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください 他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬

3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください (眠気等があらわれることがあります。)

4. 服用前後は飲酒しないでください

5. 長期連用しないでください



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1)医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- (2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3)水痘（水ぼうそう）若しくはインフルエンザににかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児（15歳未満）。
- (4)高齢者。
- (5)薬などによりアレルギー症状やぜんそくを起こしたことがある人。
- (6)次の診断を受けた人。

心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ（小膿疱）が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。

裏面もお読みください。

症状の名称	症 状
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛（節々が痛む）、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この説明文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

眠気

4. 5～6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この説明文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

効能・効果

- 頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛（のどの痛み）・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・打撲痛・骨折痛・ねんざにともなう痛み（ねんざ痛）・月経痛（生理痛）・外傷痛の鎮痛
- 悪寒（発熱によるさむけ）・発熱時の解熱

用法・用量

次の量をなるべく空腹時をさけて服用してください。服用間隔は4時間以上おいてください。

年 齢	1 回量	1 日服用回数
成人（15歳以上）	2 カプセル	3 回を限度とする
7 歳以上15歳未満	1 カプセル	
7 歳未満	服用しないでください	

＜用法・用量に関連する注意＞

- 用法・用量を厳守してください。
- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- カプセルの取り出し方

右図のようにカプセルの入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。（誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります。）



成分・分量

6 カプセル中

成 分	含 量	はたらき
アセトアミノフェン	600mg	熱を下げ、頭痛、のどの痛み、関節や筋肉の痛みを抑えます。
エテンザミド	1000mg	
プロモバレルil尿素	400mg	鎮静作用により、鎮痛成分の働きを助けます。
無水カフェイン	120mg	痛みを抑える働きを助け、頭痛を和らげます。

添加物：乳糖、ヒドロキシプロピルセルロース、フマル酸ステアリルNa、青色1号、赤色3号、黄色4号（タートラジン）、ラウリル硫酸Na、ゼラチン

保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 他の容器に入れ替えないでください（誤用の原因になったり品質が変わります。）。
- 配置期限を過ぎた製品は服用しないでください。

お問い合わせ先

(1)本製品の購入先(北海道厚生農業協同組合連合会)

(2)佐藤薬品工業株式会社 医薬情報部

TEL 0744-28-0021

受付時間 9:00～16:30（土・日・祝日を除く）

発売元



北海道厚生農業協同組合連合会
札幌市中央区北4条西1-1

製造販売元



佐藤薬品工業株式会社
奈良県橿原市観音寺町9番地の2